

# MSW通信 2025.2月号

発行日 2025年(令和7年)2月28日

発行者 高知県医療ソーシャルワーカー協会

事務局 高知市本町4丁目1番37号丸ノ内ビル内 高知県社会福祉センター3F

FAX: 088-871-5100

事務局 E-mail: [kochi\\_msw2017@yahoo.co.jp](mailto:kochi_msw2017@yahoo.co.jp) (お問い合わせ・各種届)

MSW 通信部会 E-mail: [kochimsw@yahoo.co.jp](mailto:kochimsw@yahoo.co.jp) (MSW 通信への記事投稿)

会報部会 E-mail: [kaihou\\_kochi@yahoo.co.jp](mailto:kaihou_kochi@yahoo.co.jp) (会報 医療社会事業への投稿資料提供)

URL: <http://www.kochi-msw.com/>

## ご案内

### ●「令和7年度総会・研修会(検討中)」のご案内

日時: 令和7年5月24日(土) 13:30~

会場: 近森病院 管理等

内容: ①研修プログラム検討中(テーマ:面接技術) ②令和7年度定期総会  
詳細のご案内は後日となりますが、参加に向け日程の確保をお願いいたします。  
協会の事業継続に向け大切な場となります!

### ●会報部会よりお願い 皆さんの活動成果の募集!

令和6年度中に会員の皆様が実践された研究発表や実践報告等々を、会報「医療社会事業」No.64へ報告掲載してみませんか?あなたの貴重な実践が協会の仲間へ伝わり、ソーシャルアクションへつながることと思います。これまでの掲載実績はバックナンバーを確認ください。

会報の発行先は全会員、全国MSW協会会長会会員(47都道府県協会と日本MSW協会、オーテピア図書館、広告協賛団体等々、300個人団体を超えます)

掲載内容は?発表等に使用された「パワポデータ・抄録・レジュメ等」となります。

掲載に興味のある方、ご協力いただける方は、以下までメールください!

また発表を見聞きした方の情報提供もお願いします!

「会報部会: [kaihou\\_kochi@yahoo.co.jp](mailto:kaihou_kochi@yahoo.co.jp)」

## 報 告

### 『理事会』

【日 時】令和7年2月13日(木) 19:00~

【開催方法】オンライン(ZOOM ミーティング使用)

【参加者】理事: 中本・佐々木・高原・森田・小柴・秋田・大熊・荻野・稲田・島村・島田・山光・大倉  
出席理事: 11名 理事会成立  
事務局: 福島

【議 題】

## 1, 部会活動報告(事業計画・報告検討)

### ① 社会資源調査研究部会(森田理事)

令和7年1月23日(木) 17:45~18:20 リモート開催

・介護タクシー事業所の状況について調査。方法：電話問い合わせ 10事業所減数。

次回開催：令和7年2月27日(木) 17:45~

### ② 生涯研修部会(秋田理事)

令和7年1月15日(水) 19:00~20:20 リモート開催

・専門研修：事例検討、スーパービジョン形式で実施。

日時：2025年2月9日(日) 9:00~14:30 会場：近森病院 管理棟3階会議室

参加対象者：経験年数4年以上の会員 研修内容：講義、事例検討(グループワーク)

講師：高知県立大学社会福祉学部 大熊絵理菜氏・西梅幸治氏

参加者：10名 次回部会にて振り返り予定

・新人研修フォローアップ研修(PSW協会と共催)

日程：2025年3月8日(土) 14:00~17:00(13:30受付)

講師：南国病院・山本氏 参加費：500円

次回：令和7年2月19日(水) 19:00~ リモート

### ③ 月例会部会(荻野理事)

2月部会開催なし

・2月例会報告：令和7年2月1日(土) 14:00~15:30 会場：高知県立大学

参加対象者：高知県MSW会員 内容：学生による実習発表・実習プログラムの考え方

講師：大熊絵理菜氏 参加費：無料

アンケート回答は学生への激励内容が多くあった。

情報：実習教育内容の標準化に向けて、実習マニュアルを作成した都道府県協会があり会長会組織では共有されている。

次回部会：令和7年3月4日(火) 18:30~

### ④ 会報部会(稲田理事)

令和7年1月23日(木)

・1月23日に部会を開催、会員の職場紹介について28日の締め切りまでに集める予定(通信にて公募)。会員活動報告、新入会員紹介、新規広告を募る。理事は所属先への広告依頼をお願いする。

### ⑤ 財務部(佐々木理事)

・会費徴収の現状報告。2年以上の滞納者なし。

### ⑥ 広報部会(事務局・通信・HP・SNS)

・HP更新 1/10×8回・1/23×3回・1/27×1回・1/29×3回・2/3×3回 計18件

・ライン更新計15回 研修・トピック情報 ホームページとのリンク内容

・通信発行 1月号 1月31日発行 2月3日HP掲載

### ⑦ 大会部会(島田理事)

令和7年2月12日(木) 19:00~20:45 リモート開催

・大会テーマ：『今だからこそ身近に感じて学ぼう「災害時のソーシャルワーク」～基礎編～』

開催日：令和7年3月16日(日) 会場：近森病院管理棟

講師：笹岡真弓氏(日本医療大学社会福祉学部長、元日本医療ソーシャルワーカー協会会長)

参加費：会員無料(四国ブロックMSW)・非会員500円・学生無料

現在申込状況：30名

懇親会：3月15日(土) 18:00~ 「大黒堂」高知市はりまや町1丁目7-5 ニューベルギー館1F.2F

次回：令和7年3月予定

## 2, 他団体関係機関からのお知らせ・案内・名義後援等

- ・高知県社会福祉協議会：令和6年度人材確保支援セミナーについて R7年1月28日(火)13:30-15:30 ふくし交流プラザ 2階能力開発室
- ・高知県民文化ホール：利用料金改定について
- ・高知県社会福祉協議会：2025年度福祉研修セミナー研修便覧に掲載する研修情報の提供について(依頼)
- ・高知市健康福祉部：高知市介護認定審査会委員の推薦について(依頼)
- ・高知県社会福祉協議会：専門職採用試験について
- ・NPO 法人大阪医療ソーシャルワーカー協会：「MSW 広報紙 No60」送付と新年のご挨拶について
- ・高知県社会福祉協議会：丸ノ内ビル消防訓練について R7年2月13日 10:00-12:00
- ・高知市健康福祉部地域共生社会推進課：高知くらしつがるネット掲載内容の確認について
- ・石川県医療ソーシャルワーカー協会：令和6年度石川地方協議会～身寄りのない人の支援を考える研修会～ R7年2月28日(金) 15:30-17:30 金沢弁護士会館2階ホール
- ・高知県子ども・福祉政策部長寿社会課：令和6年度高知県多職種協働によるケアマネジメント実践研修会開催延期のお知らせ R7年3月2日(日) 9:30-15:40 ふくし交流プラザ又はオンライン
- ・高知市基幹型地域包括支援センター：訪問型サービスC事業実践報告会の開催について(案内) R7年2月17日(月)18:30-20:30 高知市総合あんしんセンター3階大会議室
- ・高知県社会福祉協議会：専門職員採用試験について
- ・高知県精神保健福祉センター：令和6年度「ひだまりの会」講演会の開催案内 R7年2月23日(日) 14:00～高知城ホール 第1部後援会・中会議室 第2部遺族交流会・小会議室
- ・愛媛県医療ソーシャルワーカー協会：基礎研修Ⅱ(現任者研修) R7年1月26日(日) 13:00-17:00
- ・愛媛県医療ソーシャルワーカー協会：四国ブロック大会懇親会の案内 R7年3月1日(土)18:00-20:30 一進丸
- ・重光新一さんを偲ぶ会「開催報告のお便り」
- ・高知市成年後見サポートセンター：第7回成年後見セミナー～成年後見制度と意思決定～ R7年2月11日(火) 9:30-16:00 総合あんしんセンター 3階大会議室
- ・高知市在宅医療介護支援センター：高知市在宅医療・介護連携推進のための多職種研修会 R7年3月15日(土) 15:00-17:15
- ・高知県医師会：令和6年度高知県医師会 災害医療対策研修会 R7年1月25日(土) 15:00-16:30 総合あんしんセンター3階大会議室

### 『会員動向』

氏名	種別	内容
小松 綾氏	変更	勤務先変更 すこやかな杜→海里マリン病院

次回理事会：R7年3月13日(木) 19:00～ リモート開催

『求人情報』詳細は協会ホームページの求人情報へ

○高知県立精神保健センター

○朝倉病院



## 編集後記

2月は逃げると言いますが、今年度も早くも1年が過ぎてしまう言い訳じみた気忙しい気持ちになってしまう今日この頃です。そして、学生時代に学んでいた『2025年問題』の年がとうとうやってきたんだ！という驚きとともに、思い入れのあるこの1年をどのようにやり過ごしていかうか…と腕まくりになじり鉢巻きで挑まなきゃ取り返しがないのでは?!という一種危機感のようなものも感じています。

ちょうど超高齢化社会の地域の暮らしを包括ケアシステムで支えようと介護保険制度を取り巻く地域支援事業も大きく更新される流れになってきています。

今後の風向きとして多職種で地域包括ケアシステムを支えていくキーワードとして、『要支援者の生活支援サービスの地域資源への移行』が挙げられます。事業対象者、要支援者はまず地域活動に繋ぐべしとしてリエイブルメント事業が自治体には課せられています(総合事業のC型サービスなど)。それに伴って、生活支援コーディネーターおよび就労支援コーディネーターが各地域に配置され、元気な高齢者が地域でいきいきと暮らせるアクティビティの開発やマッチングを行って、介護保険外サービスの活用を促していこうとしています。介護保険サービスは専門性の高いサービスとして要介護者支援サービスであるという考え方が進んでいくようです。

また、身体的健康が保てていてもどうしても認知症状の低下が顕在化してきており、契約や金銭管理上の支援が必要な方が増えています。脳血管疾患による死亡率も治療法の開発により大幅に低下したことで、脳機能低下状態で地域へ復帰するケースも増えていることから感じ取れるように、単身世帯の増加・家族親族の関係性の希薄化も相まって、日常生活自立支援事業および成年後見制度促進事業も難はありながらも進めていくことが急務となっています。現行法では見直し中ではありますが成年後見制度を活用することで権利を擁護していきます。

大きなこの2つの流れを担う専門職としては、新たに生活(就労)支援コーディネーター(リンクワーカー)と後見人(保佐人、補助人)があります。相談支援業務でも連携シーンが増えてくことを心づもりしていきたいと思います。

同時に、時代背景として価値観の多様化・課題の複合化があり、多職種支援チームで取り組むソーシャルワークでないと支援継続が困難なケースが増えています。医療機関との連携も欠かせなくなっています。入退院支援だけでなく通院支援や救急外来における支援も求められています。社会的処方箋で地域包括ケアシステムに参画してくださる医療機関も見受けられ、各価値観に応じた多種多様な社会参加活動でフィレイル予防や療養生活を支えたり、見守りができたりする地域社会が理想とされています。ぜひ多職種多機関によるチーム支援でこの2025年を乗り切っていきたい、と改めて思い直すことができました。



MSW 通信への記事投稿お待ちしております！

会員で共有したいことや全国のソーシャルワーカー仲間、関係者、国民にお伝えしたいことがあれば先ずはご相談ください。

送付先は通信 yahoo アドレス [kochimsw@yahoo.co.jp](mailto:kochimsw@yahoo.co.jp)

## 2月例会報告

-月例会部会-

### 医療分野における実習報告と実習プログラムの考え方



令和7年2月1日(土) 14:00~15:30 会場：高知県立大学

参加対象者：高知県 MSW 会員

プログラム：学生による実習発表・実習プログラムの考え方

講師：大熊絵理菜氏（高知県立大学 当会理事） 参加費：無料

会員皆様のご協力、お力添えがあり、今年度は11名の学生が病院で実習することができました。その学生から実習の学びを発表しました。また、実習ではソーシャルワーク専門職としての社会福祉士を養成することが強く求められるようになり、具体的なプログラム例を使用し、実習プログラムの考え方の研修を行いました。

参加者からの感想↓

#### 2月例会 報告

今回の月例会では、まず、2024年度医療機関で実習をおこなった高知県立大学社会福祉学部の3回生11名から、3グループに分かれて発表がありました。発表は、それぞれがおこなった実習内容、実習課題と達成度、実習で学んだことの内容でした。図表を使ったまとめや実習後の気づきから、時間をかけて深めていることが伝わりました。また、参加者は、他院の実習内容を知ることができました。

大熊先生による「実習プログラムの考え方」では、現在の実習の位置づけやプログラム作成の現状を教わりました。具体的なプログラム例を提示していただいたことで、プログラムのありかたや職能団体として県協会での作成、新人教育への活用など具体的な意見があがりました。

近森病院 西本 奈加

実習生3グループから学びや気づきの発表があり、実習後の振り返り作業をしっかりとされていることに感心した。振り返り作業を行うことで、学生たちの引っ掛かりや戸惑いが消化されており、学びが深められていた。実習報告に初めて参加したが、指導者にとっても振り返り作業を確認するまでが必要な過程ではないかと感じた。

実習プログラム作成は自分にとって悩ましい課題だった。具体的な例を作成してくださったので、積極的に活用させていただきたく考えている。

高知病院 濱口 みどり



## 『気軽にできる事例検討～事例検討を用いたグループスーパービジョン～』

日時：令和7年2月9日（日）9：00～14：30

会場：近森病院管理棟 参加者：10名

9：05～10：00 講義 グループSV（講師：高知県立大学 西梅幸治氏）

10：00～10：15 講義 事例作成の方法（講師：高知県立大学 大熊絵理菜氏）

10：25～11：25 事例作成

11：25～12：10 講義 事例検討の進め方（講師：高知県立大学 大熊絵理菜氏）

13：00～14：00 事例検討

14：00～14：25 振り返り、全体での共有



### 専門研修報告

今年度の専門研修は、昨年度的事例検討会を更にバージョンアップし、後進育成にも役立つグループスーパービジョンを用いた事例検討について講義・グループワークを行った。はじめに『グループスーパービジョン』について、高知県立大学 西梅先生よりオンラインで講義いただき、スーパービジョンの目的・効果・特徴を振り返り、スーパービジョンの伝統的な考え方や新しい考え方の目標や特徴について整理して学んだ。西梅先生の講義を踏まえたうえで、大熊先生より事例検討の説明や模擬動画を用いた進行の解説を受け、実際にスーパービジョン様式に事例を記入し、グループに分かれ事例検討を行った。事例検討では手挙げ方式で事例提供者やバイザー（司会）など役割を決め、全体時間が60分の進行表に添って実施した。進行方法の特徴として、最初に趣旨説明や検討内容の確認を行い、“事例について”の質問と“実践について”の質問に分けて詳細や状況の確認を行ったことで、経験年数に関わらず誰でも質問や感想を述べやすい事例検討を体感的に学ぶ貴重な機会となった。

高知県地域生活定着支援センター 岩田 希

### 専門研修感想

前半の講義では、スーパービジョンがバイザーからバイザーへの一方向の指導ではなく、相互に力を伸ばす場であることが重要だと理解できた。また、後半のグループスーパービジョンでは、バイザーが検討したい内容を丁寧に確認したこと、質問事項を「事例」と「実践」に分けたことで、目的が明確になり話題が脱線しづらいと感じた。場の空気も終始穏やかで、このような場であれば経験年数問わず意見が発しやすいと、共感的・支持的な姿勢で取り組むことの大切さを実感できた。これまで事例検討やスーパービジョンという言葉を聞くと、バイザーの立場では「自分の至らなさと向き合わなければならない」、バイザーの立場では「的確な助言ができていないか自信がない」とマイナスなイメージが先立っていた。今回の研修を通して、もっと事例検討やスーパービジョンを行ってみたいと思えたことが大きな収穫である。

(近森病院 上田 真菜)



## 会報部会より

### 会員職場紹介ページへのご協力依頼（会報第 64 号）

会員の皆様

昨年の会報第 63 号では、会員職場紹介ページの作成にご協力いただき、誠にありがとうございました。このたび、会報第 64 号でも引き続き会員職場紹介ページを掲載することとなりました。

つきましては、第 63 号に掲載した内容をご確認のうえ、修正や変更がございましたらご連絡いただけますと幸いです。

また、写真につきましては、可能な範囲で会員の皆様のお顔が分かるものをご提供いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

詳細につきましては、添付資料をご確認くださいませ。年度末のお忙しい時期かと存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

※会員職場紹介依頼文(64号)及び会員職場紹介書式(64号・原本)の様式については当協会ホームページからデータが入手いただけます。

👉 <https://kochi-msw.com/>

#### ★協会事務局へのお問合せ方法についてお知らせ

当協会への各種お問合せ方法につきまして、以下のとおり変更となります。ご理解の程、宜しくをお願いいたします。

郵送・FAX・メール・留守番電話



【変更後】 郵送・FAX・メール



# 第 62 回高知県医療ソーシャルワーカー協会大会

今だからこそ身近に感じて学ぼう災害時のソーシャルワーク ～基礎編～  
～災害支援に関わる多職種の皆様のご参加をお待ちしております～

2025 年 3 月 16 日(日) 9:00～13:00 ※受付 8:30 より

会場 近森病院 管理棟 3 階

参加費 会員：無料(四国ブロック MSW 会員)

非会員：500 円

学 生：無料

申込方法：専用フォームよりお申込みください👉

[第 62 回高知県医療ソーシャルワーカー協会大会【開催:2025 年 3 月 16 日、申込み〆切:3 月 7 日】](#)

👉 ※高知県医療ソーシャルワーカー協会 HP からでも申込可能です

<https://kochi-msw.com/>

**申込締切り：2025 年 3 月 7 日（金）**

## ◆受講証明書発行(会場参加者のみ)

認定医療ソーシャルワーカー 5ポイント介護支援専門員にかかる研修受講証明書発行いたします

## ◆非会員参加費お支払い方法（支払期限：2025 年 3 月 7 日）

【会場参加】当日受付にて集金

【ZOOM 参加】指定口座へ事前振込

振込先：四国銀行 上町支店

口座名義：高知県医療ソーシャルワーカー協会 会長中本雅彦

預金種別：普通 口座番号：5110175

※恐れ入りますが、振込手数料は参加者負担願います

# 高知県医療ソーシャルワーカー協会会員 LINE !

高知県医療ソーシャルワーカー協会 広報用LINEアカウント

「MSW通信web」への登録のお願い

会員の皆様

このたび、協会の情報発信の効率化、迅速化を図るために、LINEアプリにて協会の情報発信を行なうこととなりました。

会員の役に立つ様々な情報を日々配信していきますので、ぜひ以下のQRコードから登録をお願い致します。

設定方法などご不明の点があれば、協会広報部までお問い合わせください。

問い合わせ先) 広報部会  
高知大学医学部附属病院  
地域医療連携室 前田/高原 088-880-2701

